

お知らせ

記者発表資料	令和2年 9月 7日
配付日	

- 同時発表先：合同庁舎記者クラブ
鳥取県政記者会
島根県政記者会
岡山県政記者会
広島県政記者クラブ
山口県政記者会
山口県政記者クラブ
山口県政滝町記者クラブ
中国地方建設記者クラブ

中国地方の下水道処理人口普及率 69.6% ～令和元年度末の中国地方の下水道整備状況等について～

【下水道整備状況】

- 1) 令和元年度末の中国地方の下水道処理人口普及率は69.6%で、前年度に比べ0.6ポイント増加しました。（平成30年度末69.0%）
- 2) 令和元年度末の中国地方の下水道処理人口は約508万人となり、前年度（約507万人）に比べ約1万人の方が新たに下水道を利用できるようになりました。
県別の内訳は、鳥取県72.3%、島根県49.7%、岡山県68.6%、広島県75.8%、山口県66.8%という状況です。

【汚水処理人口普及状況】

- 3) 令和元年度末の中国地方の汚水処理人口普及率は87.9%で、前年度に比べ0.4ポイント増加しました。（平成30年度末87.5%）
県別では、鳥取県94.8%、島根県81.3%、岡山県87.3%、広島県88.8%、山口県87.5%という状況です。

※全国の汚水処理人口普及率等は、以下の国土交通省のホームページをご覧ください。

http://www.mlit.go.jp/report/press/mizukokudo_news.html

<問い合わせ先> 中国地方整備局 082-221-9231 (代表)：(平日・昼間)
建政部 都市・住宅整備課長 はまだ けんたろう 濱田 賢太郎 (内線6161)
(担当) 建政部 都市・住宅整備課長補佐 あべ さとし 阿部 智 (内線6163)

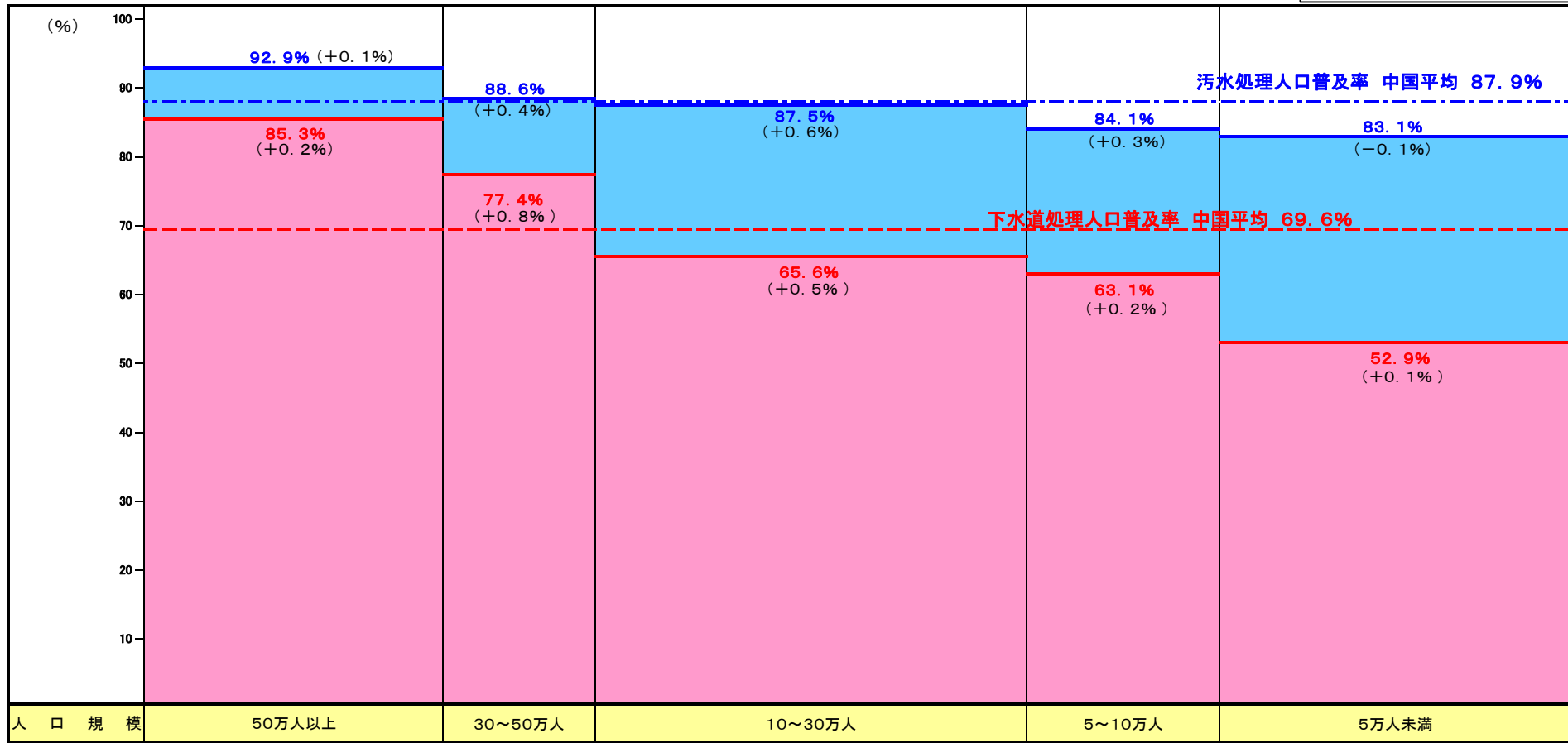
【広報担当窓口】

広報広聴対策官 かとう こうじ 加藤 浩士 (内線2117)
企画部 環境調整官 ごとう としひさ 後藤 寿久 (内線3114)

●都市規模(人口規模)別で見た汚水処理・下水道処理人口普及率の状況

※()書きは対前年比

凡例	
■	汚水処理人口普及率
■	下水道処理人口普及率



- 50万人以上: 広島市、岡山市
- 30~50万人: 倉敷市、福山市
- 10~30万人: 鳥取市、米子市、松江市、出雲市、津山市、呉市、尾道市、東広島市、廿日市市、下関市、宇部市、山口市、防府市、岩国市、周南市
- 5~10万人: 浜田市、玉野市、総社市、三原市、三次市、府中町、下松市、光市、山陽小野田市
- 5万人未満: 倉吉市、境港市、岩美町、若桜町、智頭町、八頭町、三朝町、湯梨浜町、琴浦町、北栄町、日吉津村、大山町、南部町、伯耆町、日南町、日野町、江府町、益田市、大田市、安来市、江津市、雲南市、奥出雲町、飯南町、川本町、美郷町、邑南町、津和野町、吉賀町、海士町、西ノ島町、知夫村、隠岐の島町、笠岡市、井原市、高梁市、新見市、備前市、瀬戸内市、赤磐市、真庭市、美作市、浅口市、和気町、早島町、里庄町、矢掛町、新庄村、鏡野町、勝央町、奈義町、西粟倉村、久米南町、美咲町、吉備中央町、竹原市、府中市、庄原市、大竹市、安芸高田市、江田島市、海田町、熊野町、坂町、安芸太田町、北広島町、大崎上島町、世羅町、神石高原町、萩市、長門市、柳井市、美祢市、周防大島町、和木町、上関町、田布施町、平生町、阿武町

注) 1. 人口規模は、総務省発表の住民基本台帳人口(令和2年3月31日)を使用。

2.
$$\text{下水道処理人口普及率(\%)} = \frac{\text{下水道処理区域内人口}}{\text{総人口}} \times 100$$

(下水道処理人口普及率: 行政区域内の総人口に占める処理区域内人口の比率をいい、百分率で表します。)

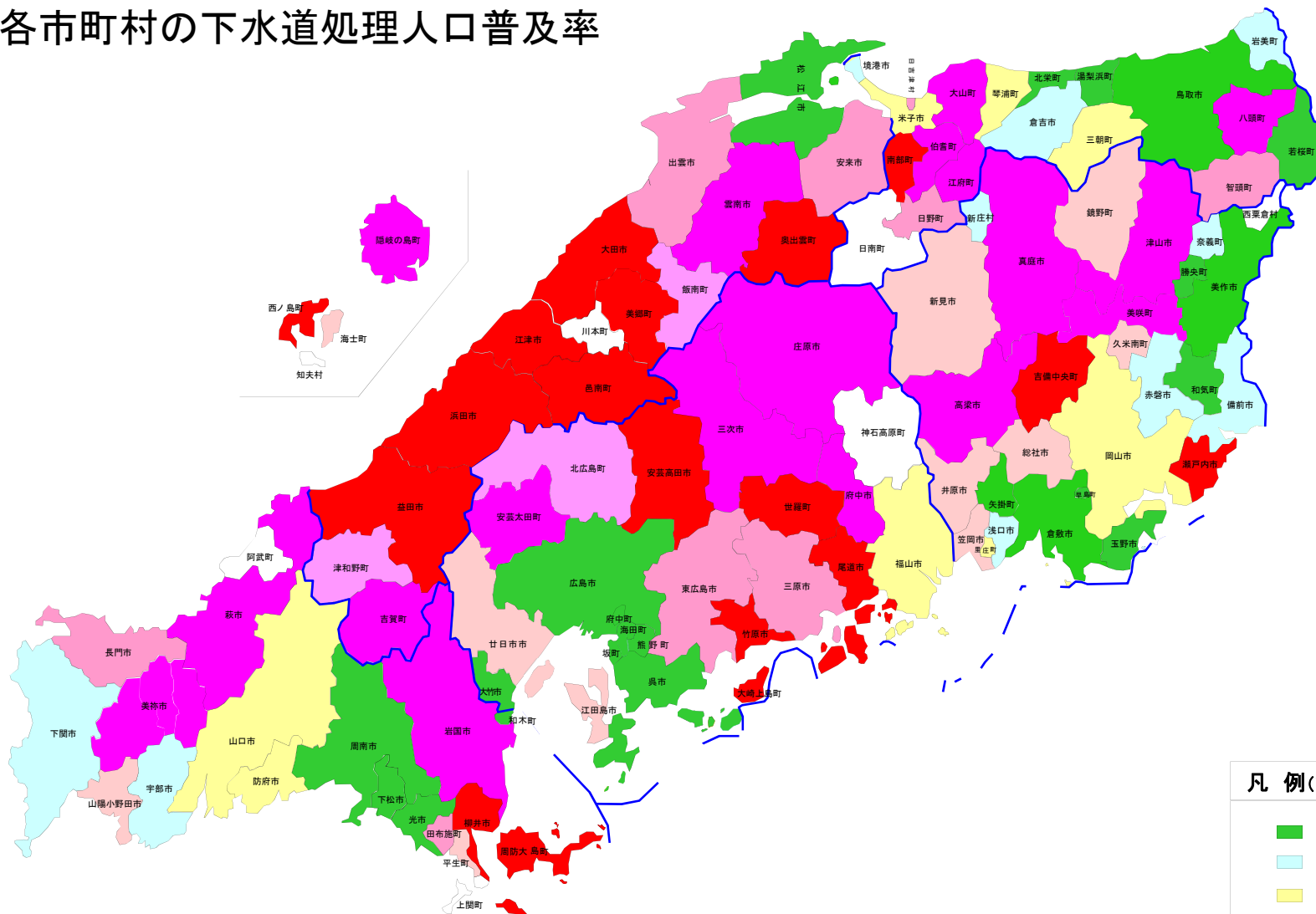
3.
$$\text{汚水処理人口普及率(\%)} = \frac{\text{汚水処理区域内人口}}{\text{総人口}} \times 100$$

(汚水処理人口普及率の指標は、下水道、農業集落排水施設等、浄化槽等の各汚水処理人口の普及状況を人口で表した統一的な指標)
(汚水処理区域内人口: 下水道、農業集落排水施設等、合併処理浄化槽、コミプラの人口)

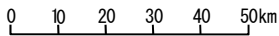
中国地方の下水道及び汚水処理整備状況(令和元年度末)

○各市町村の下水道処理人口普及率

【資料2-1】



凡 例(下水道処理人口普及率)	
■	: 80%以上
■	: 75%～80%
■	: 65%～75%
■	: 55%～65%
■	: 45%～55%
■	: 35%～45%
■	: 35%未満
□	: 下水道事業計画無



○自治体別下水道人口普及率(令和元年度末)

【資料2-2】

県名	市町村名	下水道普及率	H30からの増分	
鳥取県	鳥取市	80.1%	1.0%	
	米子市	70.9%	0.7%	
	倉吉市	79.6%	0.2%	
	境港市	79.8%	2.9%	
	岩美町	77.7%	0.1%	
	若桜町	81.3%	0.2%	
	智頭町	48.2%	0.3%	
	八頭町	41.7%	-0.1%	
	三朝町	69.1%	0.3%	
	湯梨浜町	86.7%	0.1%	
	琴浦町	72.4%	1.1%	
	北栄町	96.6%	0.0%	
	日吉津村	45.8%	-0.8%	
	大山町	43.7%	-1.1%	
	南部町	29.9%	0.2%	
	伯耆町	40.8%	0.0%	
	日南町	-	-	
	日野町	47.4%	0.2%	
	江府町	38.5%	0.4%	
	鳥取県計	72.3%	0.8%	
島根県	松江市	84.3%	0.3%	
	浜田市	12.0%	0.0%	
	出雲市	48.5%	0.3%	
	益田市	8.1%	0.7%	
	大田市	25.9%	2.3%	
	安来市	54.7%	0.5%	
	江津市	25.3%	2.4%	
	雲南市	36.9%	0.1%	
	奥出雲町	25.3%	0.0%	
	飯南町	49.1%	-1.0%	
	川本町	-	-	
	美郷町	19.7%	0.1%	
	邑南町	26.2%	-0.1%	
	津和野町	45.4%	0.3%	
	吉賀町	42.4%	0.5%	
	海士町	64.7%	0.3%	
	西ノ島町	22.3%	0.0%	
	知夫村	-	-	
	隠岐の島町	39.0%	4.0%	
	島根県計	49.7%	0.6%	
岡山県	岡山市	67.6%	0.2%	
	倉敷市	80.6%	0.5%	
	津山市	36.9%	0.7%	
	玉野市	95.6%	0.4%	
	笠岡市	58.1%	0.3%	
	井原市	55.0%	0.7%	
	総社市	62.2%	0.6%	
	高梁市	43.4%	0.3%	
	新見市	62.3%	0.3%	
	備前市	77.8%	0.4%	
	瀬戸内市	34.0%	1.0%	
	赤磐市	77.8%	0.5%	
	真庭市	41.0%	0.4%	
	美作市	83.2%	0.0%	
	浅口市	76.2%	0.9%	
	和気町	94.0%	-0.1%	
	岡山県	早島町	98.9%	-0.1%
		里庄町	65.5%	4.2%
		矢掛町	85.7%	-3.8%
		新庄村	75.6%	-0.1%
鏡野町		60.3%	1.0%	
勝央町		90.8%	0.2%	
奈義町		76.6%	0.3%	
西粟倉村		-	-	
久米南町		61.3%	0.2%	
美咲町		42.8%	0.3%	
吉備中央町		13.6%	0.2%	
岡山県計		68.6%	0.4%	
広島県		広島市	95.7%	0.2%
		呉市	88.2%	0.2%
		竹原市	17.9%	1.3%
		三原市	48.1%	0.5%
		尾道市	17.1%	0.7%
		福山市	74.2%	1.2%
		府中市	35.9%	-0.4%
		三次市	39.2%	0.1%
	庄原市	38.8%	0.5%	
	大竹市	95.4%	0.4%	
	東広島市	46.3%	0.5%	
	廿日市市	58.9%	2.4%	
	安芸高田市	34.7%	0.6%	
	江田島市	59.0%	0.1%	
	府中町	93.5%	-3.6%	
	海田町	98.7%	0.1%	
	熊野町	90.7%	0.1%	
	坂町	98.8%	0.0%	
	安芸太田町	41.2%	0.0%	
	北広島町	45.7%	0.1%	
大崎上島町	32.9%	0.3%		
世羅町	9.5%	0.2%		
神石高原町	-	-		
広島県計	75.8%	0.5%		
山口県	下関市	77.6%	0.8%	
	宇部市	77.5%	0.4%	
	山口市	66.8%	0.5%	
	萩市	43.3%	1.1%	
	防府市	68.2%	0.6%	
	下松市	88.3%	0.7%	
	岩国市	35.9%	0.3%	
	光市	81.1%	0.2%	
	長門市	49.3%	0.3%	
	柳井市	31.7%	0.6%	
	美祢市	36.6%	0.3%	
	周南市	86.9%	0.2%	
	山陽小野田市	55.2%	1.1%	
	周防大島町	17.5%	0.0%	
	和木町	99.5%	0.0%	
	上関町	-	-	
	田布施町	48.6%	0.1%	
	平生町	60.9%	0.3%	
	阿武町	-	-	
	山口県計	66.8%	0.6%	

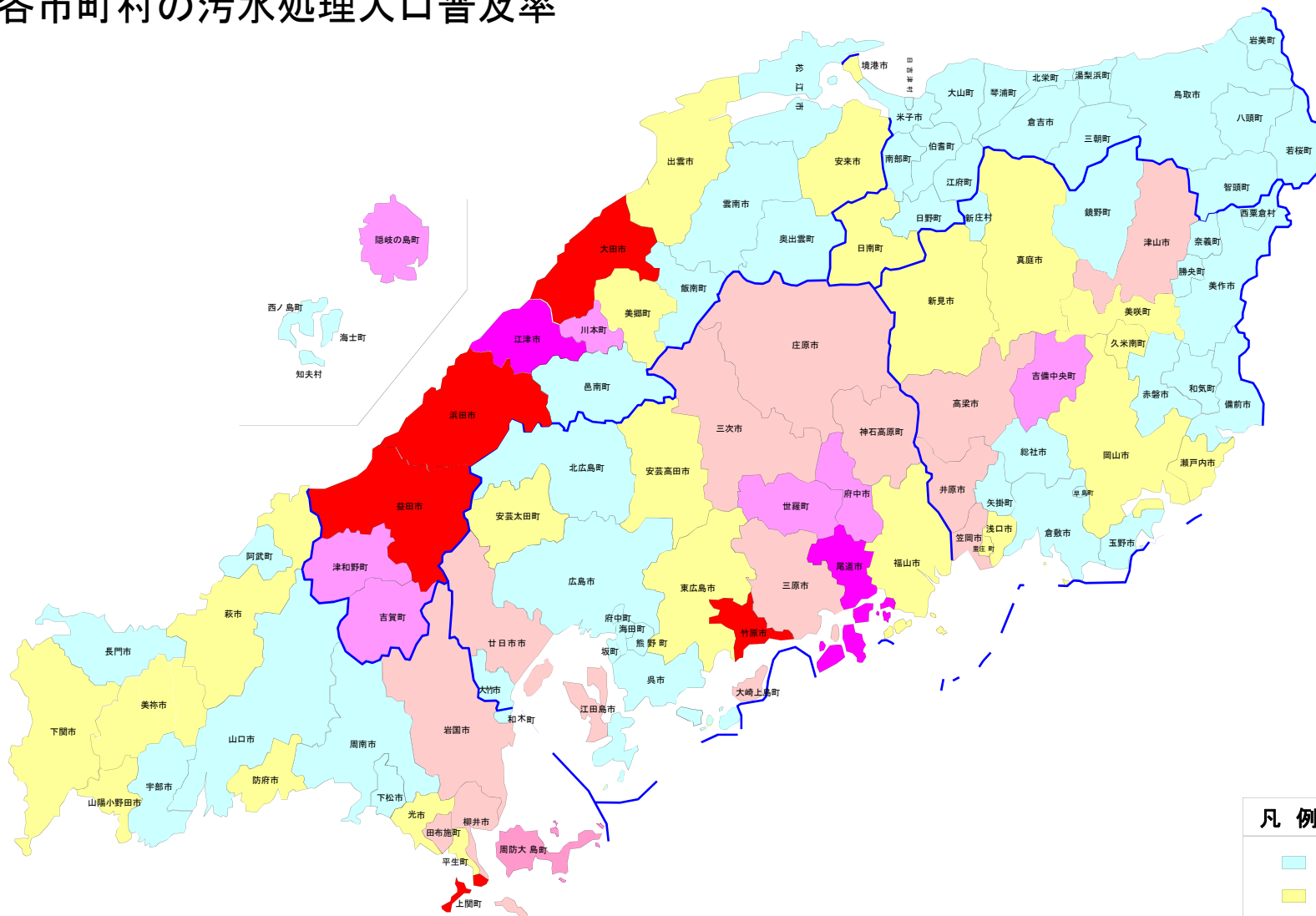
※1. (一)は、農業集落排水等、合併浄化槽、コミュニティプラントの汚水処理整備を実施、又は下水道事業に未着手の自治体。

※2. 人口の増減等により、H30からの増分がマイナスとなることがある。

中国地方の下水道及び汚水処理整備状況(令和元年度末)

○各市町村の汚水処理人口普及率

【資料3-1】



0 10 20 30 40 50km

○自治体別汚水処理人口普及率(令和元年度末)

県名	市町村名	汚水普及率	H30からの増分
鳥取県	鳥取市	97.9%	1.0%
	米子市	90.3%	0.9%
	倉吉市	95.8%	0.1%
	境港市	86.8%	1.7%
	岩美町	97.4%	0.1%
	若桜町	97.7%	0.2%
	智頭町	98.3%	0.0%
	八頭町	99.9%	0.0%
	三朝町	98.4%	0.1%
	湯梨浜町	100.0%	0.0%
	琴浦町	94.4%	0.8%
	北栄町	99.7%	0.0%
	日吉津村	99.9%	0.0%
	大山町	94.7%	-1.4%
	南部町	93.5%	0.2%
	伯耆町	95.1%	0.0%
	日南町	87.6%	0.2%
	日野町	90.0%	1.2%
	江府町	97.4%	0.0%
	鳥取県計	94.8%	0.6%
島根県	松江市	97.9%	0.2%
	浜田市	48.1%	0.3%
	出雲市	88.2%	0.6%
	益田市	46.2%	1.1%
	大田市	47.7%	3.1%
	安来市	89.5%	0.6%
	江津市	52.4%	0.9%
	雲南市	90.2%	0.5%
	奥出雲町	93.3%	0.2%
	飯南町	90.1%	0.1%
	川本町	64.7%	4.6%
	美郷町	82.0%	1.2%
	邑南町	92.2%	0.3%
	津和野町	69.6%	0.5%
	吉賀町	69.5%	-0.6%
	海士町	98.7%	0.0%
	西ノ島町	96.7%	0.0%
	知夫村	100.0%	0.0%
	隠岐の島町	69.2%	3.4%
	島根県計	81.3%	0.7%
岡山県	岡山市	84.2%	0.4%
	倉敷市	92.7%	0.1%
	津山市	74.5%	1.1%
	玉野市	97.1%	0.3%
	笠岡市	79.1%	0.6%
	井原市	75.6%	1.1%
	総社市	95.4%	0.3%
	高梁市	79.3%	0.3%
	新見市	88.1%	0.1%
	備前市	92.1%	0.7%
	瀬戸内市	86.9%	1.7%
	赤磐市	91.0%	0.7%
	真庭市	85.5%	0.1%
	美作市	98.0%	-0.2%
	浅口市	89.4%	0.3%
	和気町	99.5%	0.0%

県名	市町村名	汚水普及率	H30からの増分	
岡山県	早島町	99.9%	0.0%	
	里庄町	82.1%	4.3%	
	矢掛町	90.5%	-3.5%	
	新庄村	93.5%	-0.4%	
	鏡野町	91.8%	0.9%	
	勝央町	99.8%	-0.1%	
	奈義町	92.3%	0.4%	
	西粟倉村	99.9%	-0.1%	
	久米南町	81.5%	0.4%	
	美咲町	84.3%	0.6%	
	吉備中央町	64.7%	1.9%	
	岡山県計	87.3%	0.4%	
	広島県	広島市	98.1%	-0.1%
		呉市	93.1%	0.1%
竹原市		44.8%	2.5%	
三原市		76.8%	-0.5%	
尾道市		55.4%	2.2%	
福山市		84.3%	0.7%	
府中市		66.0%	0.5%	
三次市		79.1%	0.8%	
庄原市		72.2%	0.8%	
大竹市		99.1%	0.4%	
東広島市		86.5%	0.4%	
廿日市市		78.3%	0.5%	
安芸高田市		80.4%	1.3%	
江田島市		78.6%	0.7%	
府中町		98.5%	0.3%	
海田町		99.3%	0.5%	
熊野町		96.0%	0.2%	
坂町		99.2%	-0.1%	
安芸太田町		87.4%	0.2%	
北広島町		90.0%	0.0%	
大崎上島町	75.5%	1.9%		
世羅町	65.3%	1.3%		
神石高原町	74.2%	1.0%		
広島県計	88.8%	0.3%		
山口県	下関市	85.8%	0.8%	
	宇部市	91.7%	0.2%	
	山口市	94.8%	-0.1%	
	萩市	87.8%	0.2%	
	防府市	89.1%	0.4%	
	下松市	92.2%	0.8%	
	岩国市	75.1%	0.9%	
	光市	88.3%	0.3%	
	長門市	90.9%	0.5%	
	柳井市	71.8%	-4.6%	
	美祢市	84.2%	1.4%	
	周南市	94.4%	0.1%	
	山陽小野田市	82.3%	0.5%	
	周防大島町	61.7%	0.7%	
	和木町	99.5%	-0.1%	
	上関町	30.0%	1.0%	
	田布施町	76.7%	0.5%	
平生町	83.3%	0.1%		
阿武町	96.4%	1.1%		
山口県計	87.5%	0.3%		

※1. 人口の増減等により、H30からの増分がマイナスとなることがある。